

## 謹んで新春のお慶びを申し上げます



年頭のごあいさつ

二元代表制の一翼を担う議会としての責務を果たすため

平成28年(2016年)新春

副議長 古堅 茂治

本年も、市民の皆様におかれましては、実り多いすばらしい年となりますよう心からお祈り申し上げるとともに、本市への変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げ、年頭の挨拶といたします。

32万市民の負託に応え、二元代表制の一翼を担う議会としての責務を果たすため、「監視機能」、「政策立案機能」の強化に加え、中核市にふさわしい、平和で活力ある「市民本位のまちづくり」に今後とも鋭意努めて参る所存であります。

議長 金城 徹

新年あけましておめでとうございます。皆様には希望に満ちた輝かしい平成28年(二〇一六年)の新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、私ども那覇市議会に対しまして、深いご理解とご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

昨年を振り返りますと、市議会におきまして、議員提案による「めんそれ那覇市観光振興条例」を制定いたしました。沖縄を訪れる観光客数が国内のみならず国外からも年々増加し過去最高を記録する中、引き続き、行政・市民・観光事業者及び観光関係団体と相互に連携して「国際観光交流都市」の形成に向けて協働して取り組んでまいります。

また、昨年五月と十月には、開かれた議会をめざし、議会報告会を市内各四か所で開催しました。議員全員で市民への議会審議の報告と意見交換を行い、その中で市民から寄せられた多数の要望を取りまとめ、4つの重要事項として市長へ要望書を手交いたしました。こうした市民との交流を通して、市民意見を政策形成へ繋げていくことが議会の重要な役割だと存じます。

我々地方自治体は、二元代表制の仕組みの中で、地域それぞれの事情に合った判断を行い、政策を実行していくかなければなりません。地方分権、地方主権への期待が高まる中、自立した自治体としての行政運営が強く求められているところであります。







ひやみかち那霸・無所属の会  
那霸市の中学校への2学期制導入から10年、宜野湾市、石垣市は学校2学期制を3学期制に戻しました。浦添市も来年には戻す。2学期制のあり方、課題等、なぜ本市はこれ



坂井 浩一

ひやみかち那霸・無所属の会

1 市内小中学校への2学期制導入から10年、宜野湾市、石垣市は学校2学期制を3学期制に戻しました。浦添市も来年には戻す。2学期制のあり方、課題等、なぜ本市はこれ

2 これからますます「家庭教育」の重要度が増していく。人材育成の委員会は「家庭教育」をどう推進を図る上で、教育委員会は「家庭教育」をどう

3 一度も検証がなされていないのか。また、①子どもの成績評価挽回の機会が減る。②長期休暇の苦手分野の克服がやりにくい。③中学3年時、委員会はどのように捉えているのか。現場や保護者の意見に耳を傾けるべきである。

1 検証がなされておらず、ご指摘を踏まえ、現取り組んでいる小中一貫教育の完全実施後に、検討委員会の設置について協議したい。

2 全ての教育の出発点である家庭教育を推進することは重要である。議員ご指摘を踏まえ、保護者・学校・地域3者の連携を密にし、更なる充実に努めていきたい。

那霸市小中学校2学期制のあり方・課題の検証を

ひやみかち那霸・無所属の会

那霸市の非正規職員のあり方について、どのように考えていられるのか伺う。

□市長

行政ニーズは多様化・高度化しており、行政サービスを提供しなければなら



多くの職員が勤務する那霸市役所庁舎



瀬長 清

ひやみかち那霸・無所属の会

無所属の会

進」などが挙げられる。

なは民主

なは民主

清水 磨男

市内ジョギングコースの整備について

那霸市の非正規職員について

協働によるまちづくりの変化について

仲井真地区まちづくり協議会について

専門業者を入れて補修した。利用者や日常点検の情報等でも補修や改修を行っており、今後も快適に利用できるよう努め



中村 圭介

ない。そのためには、定期的、臨時的、専門的知識や技能を必要とする業務については、正規職員のほか、臨時職員・非常勤職員等の活用が必要だと考えている。

今後も引き続き、多様な任用形態を柔軟かつ彈力的に活用し、職員の適正配置を行っていきたい。

する都市・なは」宣言を行った。そして、協働の新たな拠点として「なは市民協働プラザ」を開設した。今後、少子高齢化社会を迎える現状を踏まえ、地域でのつながりをさらに強化していくこと

なは民主

花城 正樹

なは民主



仲井真地区まちづくり協議会

ひやみかち那霸・無所属の会

無所属の会

進」などが挙げられる。

なは民主

清水 磨男

市内ジョギングコースの整備について



瀬長 清

ひやみかち那霸・無所属の会

無所属の会

進」などが挙げられる。

なは民主

清水 磨男

市内ジョギングコースの整備について

那霸の協働によるまちづくりはどのような変化があったと考えるか、成果と課題について問う。



瀬長 清

ひやみかち那霸・無所属の会

無所属の会

進」などが挙げられる。

なは民主

清水 磨男

市内ジョギングコースの整備について



瀬長 清

ひやみかち那霸・無所属の会

無所属の会

進」などが挙げられる。

なは民主

清水 磨男

市内ジョギングコースの整備について

那霸の協働によるまちづくりはどのような変化があったと考えるか、成果と課題について問う。



瀬長 清

ひやみかち那霸・無所属の会

無所属の会

進」などが挙げられる。

なは民主

清水 磨男

市内ジョギングコースの整備について



瀬長 清

ひやみかち那霸・無所属の会

無所属の会

進」などが挙げられる。

なは民主

清水 磨男

市内ジョギングコースの整備について

那霸の協働によるまちづくりはどのような変化があったと考えるか、成果と課題について問う。



瀬長 清

ひやみかち那霸・無所属の会

無所属の会

進」などが挙げられる。

なは民主

清水 磨男

市内ジョギングコースの整備について



瀬長 清

ひやみかち那霸・無所属の会

無所属の会

進」などが挙げられる。

なは民主

清水 磨男

市内ジョギングコースの整備について

那霸の協働によるまちづくりはどのような変化があったと考えるか、成果と課題について問う。



瀬長 清

ひやみかち那霸・無所属の会

無所属の会

進」などが挙げられる。

なは民主

清水 磨男

市内ジョギングコースの整備について



瀬長 清

ひやみかち那霸・無所属の会

無所属の会

進」などが挙げられる。

なは民主

清水 磨男

市内ジョギングコースの整備について

那霸の協働によるまちづくりはどのような変化があったと考えるか、成果と課題について問う。



瀬長 清

ひやみかち那霸・無所属の会

無所属の会

進」などが挙げられる。

なは民主

清水 磨男

市内ジョギングコースの整備について



瀬長 清

ひやみかち那霸・無所属の会

無所属の会

進」などが挙げられる。

なは民主

清水 磨男

市内ジョギングコースの整備について

那霸の協働によるまちづくりはどのような変化があったと考えるか、成果と課題について問う。



瀬長 清

ひやみかち那霸・無所属の会

無所属の会

進」などが挙げられる。

なは民主

清水 磨男

市内ジョギングコースの整備について



瀬長 清

ひやみかち那霸・無所属の会

無所属の会

進」などが挙げられる。

なは民主

清水 磨男

市内ジョギングコースの整備について

那霸の協働によるまちづくりはどのような変化があったと考えるか、成果と課題について問う。



瀬長 清

ひやみかち那霸・無所属の会

無所属の会

進」などが挙げられる。

なは民主

清水 磨男

市内ジョギングコースの整備について



瀬長 清

ひやみかち那霸・無所属の会

無所属の会

進」などが挙げられる。

なは民主

清水 磨男

市内ジョギングコースの整備について

那霸の協働によるまちづくりはどのような変化があったと考えるか、成果と課題について問う。



瀬長 清

ひやみかち那霸・無所属の会

無所属の会

進」などが挙げられる。

なは民主

清水 磨男

市内ジョギングコースの整備について



瀬長 清

ひやみかち那霸・無所属の会

無所属の会

進」などが挙げられる。

なは民主





■大城幼子  
(公明党)

## 飲酒運転根絶のまちづくりを

平成27年11月18日未明に、本市内で、飲酒絡みの悲惨な死亡事故が発生した。飲酒運転根絶に向

1 ①工事の種類は、舗装工事、側溝工事、土留

2 公立型認定こども園について以下伺う。  
①職員配置等について  
②移行する園で勤務する職員の身分について

■上原快佐  
(公明党)

## 介護離職について

（アベノミクス新3本の矢において、介護離職ゼ

本市では、介護離職者いわゆる家族などが介護をするためにやむを得ず

が離職しているという。）

## □関係部長

1 平成22年に基本構想、23年に基本計画、24年から26年にかけて中城御殿復元検討委員会で審議を

2 現在造成工事の施工中で、



議案第1116号から131号までの6件の事件については、12月15日及び16日の各分科会において、詳細な審査を行いました。その後、12月21日の委員会において、各分科会委員長の審査報告を聴取し採決を行った結果、それぞれ全会一致により、原案のとおり可決すべきものと決しました。

## 12月定例会常任委員会の審査概要

### 予算決算常任委員会

議案第1116号から131号までの6件の事件については、12月15日及び16日の各分科会において、各分科会委員長の審査報告を聴取し採決を行った結果、それぞれ全会一致により、原案のとおり可決すべきものと決しました。

### 総務分科会

#### 議案第127号平成27年度那霸市一般会計補正予算第6号中総務部総務課関係分の増額補正する

### 教育福祉分科会

#### 介護保険事業特別会計補正予算の認知症のサポート事業について、

#### 那覇市歌選定委員会事務費へ、委員から今までの取り組みと今後の予定について質疑があり、当局から26年度末に第1回選定委員会を開催し、4つの地域部会を1回ずつ行つた。今年度末までに各地域部会を3回ずつ行って今年度中を目標に歌詞素案を作成し選定する計画との説明がありました。

#### 議案第127号平成27年10月末現在で合計1万3278人を養成した、との答弁がありました。

#### 委員から、当初の予想以上にサポート者が増え

#### ることは望ましいこと、

#### かりと受けとめて対応す

#### ること

#### した。

#### の答弁がありました。

#### 議案第158号については同意すべきものと決しました。

#### 議案第111号についても同

#### 意とすべきものと決しました。

#### 議案第158号についても同

#### 意とすべきと決しました。

## 第6回議会報告会

11月25日・26日、4会場で開催しました。

今回の議会報告会では、議会で審議した平成26年度決算審査の報告とともに、4常任委員会で審議した、市民意識調査実施事業（総務常任委員会）、バス停上屋整備事業及び歴史散歩道整備事業（建設常任委員会）、市立幼稚園の認定こども園移行について（教育福祉常任委員会）、那覇市第一牧志公設市場整備について（厚生経済常任委員会）について報告し、意見を交わしました。



第6回議会報告会の内容をとりまとめた要望書を、金城徹議長から城間幹子市長に手交しました。  
(平成27年12月24日)

執行機関に対する重点要望事項は左記のとおりです。

## ○重点要望事項

- 1 待機児童解消について  
待機児童解消のため、施設の整備の他、保育士の環境整備を行ってほしい。
- 2 那覇市第一牧志公設市場の再整備について  
嘆願書、陳情書の回答方法は、文書による回答のみではなく、口頭での説明を行ってほしい。

厚生経済常任委員会  
陳情を受け現場を視察

厚生経済常任委員会（湧川朝渉委員長）は、沖縄考古学会（當貞嗣一會長）から提出された「城西小学校敷地内における埋蔵文化財の取り扱いに関することについて」と「首里平良橋周辺遺跡の保存と活用に関することについて」の陳情を受け、行いました。両陳情は、近接する首里城跡などの世界遺産と関連をもつものと考えられることから、今後の発掘調査に万全を期すとともに、遺跡の保存と活用について十分な検討が行われることなどを要請するものです。

「城西小学校敷地内における埋蔵文化財の取り扱いに関することについて」は当委員会の審査結果を受け、12月24日の本会議において全会一致で本採択されました。



城西小学校敷地内の埋蔵文化財

国立療養所沖縄愛樂園  
(名護市)を激励訪問

## 交通事故防止対策と飲酒運転根絶のさらなる推進に関する宣言決議

交通事故のない、安心安全な交通環境の実現は、市民共通の願いであり、これまで行政機関や、団体、市民一人ひとりが賢明な取り組みを重ねてきたところであるが、依然として交通死亡事故や飲酒運転絡みの事故は多発している。

11月18日に、本市において、飲酒絡みの悲惨な死亡事故が発生した。交通死亡事故については、11月時点において前年の同時期と比べ県内および那覇警察署管内で増加しており、また飲酒運転による悲惨な死亡事故が後を絶たず、本県ではいまだ飲酒運転絡みによる死亡事故及び人身事故が全国ワースト1という現状がある。

このような中、今月1日に「那覇地区飲酒運転根絶運動開始式」が開催され、那覇警察署管内の101社から126人の市民県民が参加し、飲酒運転根絶に向けた力強い運動が展開されている。

こうしたことにより、那覇地区交通安全協会は「飲酒運転根絶ピンバッジ」と「飲酒運転ステッカー」を作成し、普及させることで飲酒運転根絶を啓発する新たな取り組みを始め、運動の広がりを目指している。

よって本市議会は、これらの飲酒運転根絶運動と共に、これまでの交通事故防止に対する取り組みを一層支援するとともに、飲酒運転根絶をさらに推進することをここに宣言する。以上、決議する。

平成27年(2015年)12月24日

那覇市議会

## 県民の圧倒的民意を踏みにじり、地方自治と民主主義を破壊する政府の強権的手法に抗議し、米軍新基地建設工事の即時中止を求める意見書

10月27日、石井啓一国土交通相は、名護市辺野古への米軍新基地建設に必要な前知事の埋め立て承認を翁長雄志知事が取り消したことに対する抗議を行った。同時に、安倍内閣は、国が知事に代わって埋め立てを承認する「代執行」の手続きを進めることを閣議決定し、国土交通省が28日に手続きを開始した。29日には、沖縄防衛局が本体工事を強行した。

安倍政権の新基地建設に向けた一連の強権的手法は、翁長知事の意志と沖縄の圧倒的民意を踏みにじり、地方自治と民主主義を破壊するものであり、法治国家として到底許されない暴挙で言語道断である。

沖縄の「新基地建設反対」の民意は、名護市長選、県知事選、総選挙などで繰り返し示され、翁長知事による前知事の埋め立て承認の取り消しの英断については、直近の世論調査で約8割の県民が「支持」していることでも明らかである。

行政不服審査法は、行政手続の違法又は不当な処分その他公権力の行使に当たる行為に關し、国民に対して広く行政手続に対する不服申立ての権利を開くことによって、「国民の権利利益の救済を図ること」を目的としている。然るに、辺野古への新基地建設を「唯一の解決策」とする国の機関・沖縄防衛局が一般の「私人」を対象とし、申し立てを行って、同じ国の機関・国土交通相が審査して工事継続を認めるなどという公平性、客観性を欠いた法の悪用でしかなく、「自作自演」「出来レース」と沖縄県をはじめ、多くの法律関係者、マスコミなどが厳しく指摘している。

戦後70年、県民の生命と安全を脅かし、県経済発展の最大の障害ともなっている米軍普天間基地の閉鎖・撤去、県内移設断念、オスプレイ配備撤回は、保革を超えた県民の総意であり、「建白書」に応えるのが民主国家である日米両政府の責務であると考える。民意を無視し不法・不当を重ねて新基地を強引に建設することは、県民を愚弄するもので断じて許されるものではない。

国際法に反し、県民の土地を米軍が強制接収して建設した在沖米軍基地の成り立ちと沖縄の苦難の歴史を踏まえ、うちなんちゅの誇りと尊厳をかけて、「新基地を造らせない」とする翁長知事の搖るぎない姿勢と県民の圧倒的意志は、政府のどんな強権的手法をもっても断じて屈することはない。

よって本市議会は、市民・県民の生命と安全、沖縄の自己決定権と人権を守る立場から、安倍政権による辺野古への新基地建設に向けた埋め立て承認の取り消しの「効力停止」、「代執行」の手続き開始、「本工事着手」の強権的手法に怒りを込めて抗議し、新基地建設工事の即時中止を強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成27年(2015年)11月4日

那覇市議会

あて先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、防衛大臣、国土交通大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、かがみをつけて米国大統領、駐日米国大使



去る11月4日に、那覇市と姉妹都市を締結しているハワイ州ホノルル市のカーラーク・コールドウェル市長一行ほか、ハワイ沖縄連合会の訪問団9人の方々が那覇市を訪れ、議長を表敬訪問しました。

カーラーク・コールドウェル市長は、同日に開会した市議会臨時会において、国際親善名譽市民として顕彰されました。

生徒によると「男女の仲が良く」「いじめがない」。「部活動が盛ん」で「金中スタンダード・ユナイテッドクラブ賞」、「学習ノート」を設け、目標は「継続は力なり」であり「学力が高い」とのことです。

市議会だよにについては、カラーで写真・図・グラフがあり、内容



今回は金城中学校を訪問しました。金城小学校、那覇西高校が隣接し、小学生が同校正門から下校する様子や緑の多さが物心共に豊かさを醸し出しており



が充実しているとの評価がありました。

工夫してほしい点は「漢字にふりがな」「豆知識・Q & A」「連載」などが挙げられています。他に「那覇市にあったスポーツや文化面など」の入り易い内容から徐々に政治を理解させるのがいいのではないかとか難解な用語には解説の工夫も必要との意見もありました。

# とびだせ！編集委員会！

# 写真で振り返る 2015 年 那覇市議会の主な動き



4月臨時会の龍柱設置の補正予算に関する予算決算常任委員会において、本会議場では初めてとなる、参考人の方々を招致しての質疑を行いました。(5月1日)



2月定例会において、議員提案により「めんそーれ那覇市観光振興条例」が制定されました。議員提案の政策的条例としては、平成18年度制定の那覇市路上喫煙防止条例制定以来です。(写真は若狭バースの大型クルーズ船)



5月に市内4会場で第5回議会報告会を開催しました。議会での審議結果を市民の皆様に報告するとともに意見交換を行い、その後市民からの要望事項を市長に報告し、要望事項に対して検討していく等の回答がありました。同じく11月にも市内4会場で第6回議会報告会を開催しました。



## 金城徹議長が全国市議会議長会の副会長に選任される(6月17日)

選挙により新副議長に古堅茂治議員を選任(8月13日)

健康づくり施策の基本計画となる「健康なは21(第2次)」について、9月と10月に全員協議会を開催し、所管事務調査を経て議会からの要望事項を市長に提出しました。

## ホノルル市長の国際親善名誉市民顕彰式(11月4日)

これまで市議会議員と生徒の意見交換会「とびだせ！編集委員会」が、首里中をかわきりに、仲井眞中、上山中に続いて、金城中を訪問しました。意見交換会を通して、中学生から、議会で使われる用語の解説を掲載して欲しい等の意見が有りました。

多くの市民の皆さんに身近でわかりやすい「議会だより」を手軽に読んで頂くために、事務局職員とともに8人の編集委員も頭を柔軟にして色々な角度からアイデアを出し合って、私も委員の1人として心がけてまいります。

（金城敏雄）

予算、条例、意見書などについての意思決定のことをいつ。

（地方議会運営事典より）

同意、不同意

地方公共団体の長がその権限に属する事務を執行するにあたり、その前提となる議会の議決のこと。

## 議会用語の解説



なは市民協働プラザ開所式に金城徹議長が出席、挨拶(3月29日)